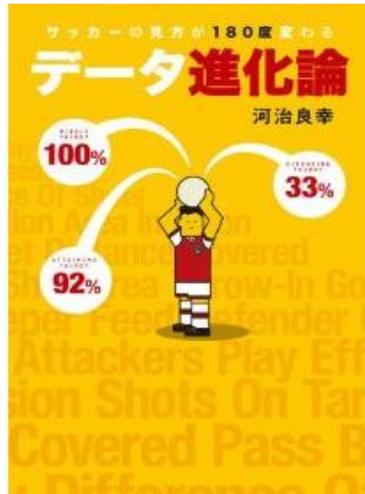


「監督力：サッカー名將の条件」
 西部 謙司
 選手の個性や特質を見抜き、勝つ集団を作り上げていくのが監督の役目。強いチームはどのようにして作られるのか？著名なサッカー監督たちの仕事を解析する。



『サッカーの見方が180度変わる データ進化論』
 河治良幸著
 試合のパス回しやゴールなど、データ比率で展開するサッカー論。「こんな風に見たらもっと違って見えた！」と唸る一冊。



『サッカー好きほど知らない戦術の常識：なぜあなたはいつまでも素人の見方をするのか』
 清水英斗
 サッカーが好きで試合を見ている人でも、意外に知らない・わかっていなかった戦術の常識を、各国&日本代表選手のプレーと共に解説。現代最新サッカーの戦術がわかる！



日本代表。

選手、監督、専属シェフ。

「日本代表」 素顔と実情に迫る10冊。



『ザツケローニの哲学』 Zaccheroni, Alberto

病気でサッカー選手を断念せざるを得ず、指導者の道を選び、いくつもの困難を乗り越えて、成功を収めるまでの半生を綴る。



『本当に「英語を話したい」キミへ： Live your dream 』川島永嗣

日本代表ゴールキーパーの川島選手。彼は7ヶ国語をマスターし、所属する海外のリーグでコミュニケーションを取っている。仲間のコミュニケーションに欠かせない語学力どのようにしてを得たのか？

私たちでもすぐに取り組みそうな簡単な方法か

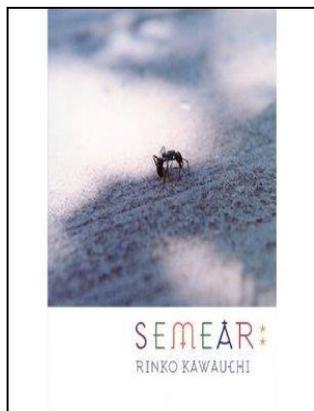


『サムライブルーの料理人：サ ッカー日本代表専属シェフの戦 い』西芳照

コンディション調整に欠かせない食事。選手の戦うための体作りの食事を、食材の仕入れから調理、衛生管理まで徹底して行い、勝利に導くメニュー作りを行うシェフの全記録。



『王者交代：悩めるブラジル、躍進するフランス』
 前田 和明
 1998年サッカーワールドカップ、フランス大会。
 比類なきサッカー大国であったブラジルを、フランスが打ち破った。なぜブラジルは予選敗退の危機に陥ったのか？
 異なる風土や文化、政策に培われたサッカー界の2大統制のバックボーンを描く。



『Semear：種を蒔く』 川内 倫子
 広大な領土と自然、そこに暮らす人々、一瞬一瞬のエネルギー。
 2008年、日系移民がブラジルの地を踏んでから100年を記念して撮影された作品集。ブラジル各地の日系社会だけにとどまらず、いくつもの大自然とそこに棲む生き物、人々の生活やカーニバルまでを撮り下ろしました。



『世界を変えた6つの飲み物』
 ビール、ワイン、蒸留酒、コーヒー、紅茶、コーラが語るもうひとつの歴史』
 トム・スタンデージ
 水不足の大海原で、コーヒーの苗木に水を与え続けた男「ド・クリュー」。彼が実現した大規模コーヒー栽培は、やがてフランス革命を起こす。



なでしこ JAPAN

ひたむきに努力し、世界の頂点に立つ彼女たちの強さの秘密がわかる。



『がんばれ! 女子サッカー』 大住 良之

男子サッカーと違い、女子はその知名度も、サッカーをする環境も満足いくものではなかった。女子サッカーの歴史をひも解き、現在の彼女たちの軌跡の道を辿る。



『なでしこの教え』 早草 紀子

先日W杯出場が決まったなでしこジャパン。前回W杯の優勝時の活躍を覚えている方も多いのでは。技術があって上手いだけではない、彼女達の強さの秘密がわかります。



だんだん楽しみになってきた？

むしろやりたくなってきた！！

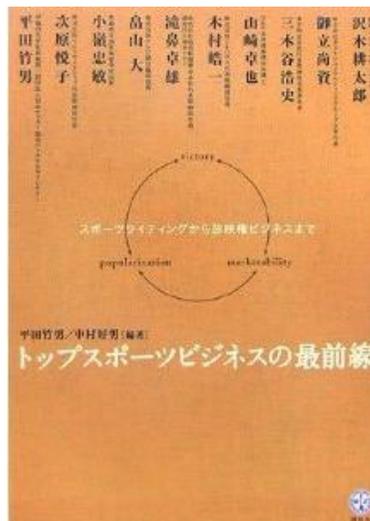
見るのもするのも楽しいのがスポーツ。

あなたを本気にするかもしれない4冊。

『トップアスリートになるための食事と栄養学』

石川美知

体作りに欠かせない食事。栄養士の著書がトップアスリートの“勝つための食事”を指導。どういう時にどんな食事をとればよいのかを論ずるのではなく、分かりやすい言葉で伝え、実践して体が変わる事を体感させて結果を出す。スポーツをしている人もそうでない人も、体の改造に役立つ一冊。



『トップスポーツビジネスの最前線』

体作りに欠かせない食事。栄養士の著書がトップアスリートの“勝つための食事”を指導。どういう時にどんな食事をとればよいのかを論ずるのではなく、分かりやすい言葉で伝え、実践して体が変わる事を体感させて結果を出す。スポーツをしている人もそうでない人も、体の改造に役立つ一冊。



『運動と栄養と食品』

伏木 亨

運動する人には欠かせない食事。その食べ物と栄養と運動の関係を考察。